

第7回アジア・オセアニア地区リハビリテーション医学会（AOCPRM）会議 参加特別海外研修補助募集

公益社団法人日本リハビリテーション医学会
国際委員会
担当理事・兼委員長 浅見豊子
副委員長 井口はるひ
担当委員 南里悠介

公益社団法人日本リハビリテーション医学会（以下、本医学会）では、第7回アジア・オセアニア地区リハビリテーション医学会（AOCPRM）会議（The 7th Asia-Oceanian Conference of Physical and Rehabilitation Medicine）（開催期間：2020年4月23日～4月26日 開催場所：韓国/済州島）への参加者に対する特別海外研修補助の募集を2019年12月1日から開始します。

1. **補助対象**：第7回AOCPRM会議への参加（演題発表）に対して5名以内
2. **補助額**：10万円
3. **応募資格**：
 - 1) 応募締切日において年齢が40歳以下の本医学会会員であること
 - 2) 本医学会在籍3年以上のこと
 - 3) 2020年度海外研修補助制度との併願はできない
4. **応募期間**：2019年12月1日～2020年1月30日（必着）
5. **応募方法**：所定の履歴書、業績目録、演題要旨、演題採択通知コピー、推薦状を本医学会国際委員会委員長あてに提出する。本医学会代議員または申請者が所属する所属部署の長、あるいはそれに準じるもの1名の推薦を必要とする。推薦者が本医学会代議員以外の場合、リハビリテーション科専門医であることを要する（応募フォームは[ホームページからダウンロード](#)のこと）。
6. **義務**：研修終了後1カ月以内に研修報告書を国際委員会宛に提出する。この報告書は、国際委員会で審査のうえ、本医学会関連出版物に掲載されることがある。
7. 本特別補助制度対象者に選定されても、2021年度以降の日本リハビリテーション医学会海外研修補助への申請は制限されない。また、演題採択結果が応募期間中に不明の場合は、演題採択が決定後、速やかに採択通知書コピーをメールで送付のこと。
なお、応募演題が不採用の場合には、本特別補助は受けられないので注意すること。

補助希望者は上記募集要項に従って応募してください。日本リハビリテーション医学会海外研修補助制度（Travelling fellowship）特別補助に関する申し合わせに従って審査の上、特別補助の可否を通知いたします。